**同友会三つの目的**

「よい会社、よい経営者、よい経営環境をめざす」

②同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

おきなわ同友会しんぶん

# ニライ みらい

2017年（平成29年）
５月号
No. 350
発行：沖縄県中小企業家同友会
編集：広報委員会

〒901-0152
沖縄県那覇市字小禄1831番地1　沖縄産業支援センター603号
☎098-859-6205㈹　FAX.098-859-6208
http://www.okinawa.doyu.jp
E-mail:doyu@okinawa.doyu.jp

## 第31回定時総会

# 一，五〇〇社会勢をめざして

## 今年、創立30周年を迎えます！

定時総会の一コマ

四月二十六日、パシフィックホテル沖縄で、第三十一回定時総会が開催され、会員を中心に二二七名が参加しました。

第Ⅰ部「総会議事」は、浦西支部長で友寄利津子実行委員長の開会宣言で開幕され、小渡玲代表理事より「沖縄同友会は今年十月に創立三十周年を迎えます。昨年は、過去最高会勢の更新や沖縄海邦銀行や沖縄大学との連携協定をはじめ、数多くの成果をあげることができました。第６次中期ビジョンで掲げた一五〇〇社会勢を展望する実りある総会にしましょう」と挨拶がありました。

続いて来賓挨拶の沖縄総合事務局次長・仲程倫由氏、沖縄県副知事・富川盛武氏、那覇市長・城間幹子氏から挨拶をいただきました。

総会議事では、二〇一六年度の活動報告、会計報告、会計監査報告があり採択されました。続いて「規約の一部改正」で会費の値上げについての提案があり採択され、引き続き二〇一七年度の活動方針、予算案の提案が行われ、質問・意見のあと、採択されました。

その後の第一回理事会にて、新しく副代表理事に㈲スタプランニングの赤嶺剛社長、㈱ティーアールシーの仲地治社長が選出されました。

第Ⅱ部「記念講演」では、㈱サンフォートの山城真一社長（中同協副会長・徳島同友会代表理事）が、「幾多の危機を乗り越えた原動力が同友会にあった！～人を生かす経営の実践～」をテーマに講演しました。（講演要旨は二面に掲載）

第Ⅲ部「懇親パーティー」では、行政・金融・教育・経済団体など多くの来賓に出席いただき、代表して沖縄総合事務局経済産業部長の寺家克昌氏が挨拶されました。そして、乾杯の発声を稲嶺有晃相談役が行い、その後は名刺交換などをしながら親睦を深めました。

沖縄同友会創立三十周年の今年度は、十月三日の記念日に、記念式典と併せて経営研究集会を開催しますので、ぜひ今からスケジュールに入れてご参加ください！

総会に出席の会員の皆さん

## 新年度の社員研修の申込がスタートします!!

### 第１回新人フォローアップ研修会

日　時：５月15日（月）18：00～20：30
会　場：沖縄産業支援センター　1F「ホール」
テーマ：起こる出来事の全てが学ぶチャンス
講　師：PowerfulManagement　代表　廣瀬孝一氏

### 第23期同友会大学　第１講

日　時：６月３日（土）15：00～16：30
会　場：てんぶす那覇「テンブスホール」
テーマ：小さな島の大きな文化
講　師：「組踊」伝承者　神谷武史氏

※参加費・講義内容など、詳しい内容についてはホームページをご覧下さい。また、上記の講座は事前に申し込みが必要ですので、申し込みについては同友会事務局までご連絡ください。

## 21世紀に輝く No.163

# 結婚式は自由でいい !!

合同会社 one suite　取締役　又吉（また よし） ひさね 氏

恋の島・古宇利島を中心に「結婚式は自由でいい」をコンセプトにお洒落でスタイリッシュなウェディングをプロデュースしている合同会社 one suite の又吉ひさね取締役にご自慢の珈琲を頂きながらお話を伺いました。

東京のウェディング会社で事業の立ち上げを担当し全国を飛び回って仕事にやりがいを感じていたひさねさん。東京で高校の同級生で元カレとの再会から結婚、沖縄に帰省したそうです。結婚後もウェディングの仕事が忘れられず、まだ日本では珍しい、場所を持たない、スタッフを持たない、在庫無しのウェディング・プロデューサーという仕事を個人で行っていました。

ご主人の仕事、今帰仁村観光協会発足に合わせてご家族で今帰仁村にお住まいを移された頃、「古宇利島にウェディングができそうな建物がある」ご主人にオーナーを紹介してもらったそうです。そのオーナーを社長に今帰仁村内で感動する程美味しい料理を作るシェフ、カヌチャホテルでコンシェルジュされていた方と四人で建物ありきの事業をスタート。（二面に続く）

## 茶論

「うりずん」とは沖縄の春の暖かさを表す独特の季語である。語源は『潤い初め（うるおいぞめ）』。若葉がいっせいに咲き、草花はその彩を増して大地を潤していく。そんな様子が、社会にすがすがしく躍り出た新入社員たちの姿に重なる▼黄金週間も終わり、その新人たちも〝お客さん〟あるいは〝研修〟の状態から、未熟ながらも一人の戦力として期待され始めるころだろう▼仕事の基本は報告・連絡・相談の〝ホウレンソウ〟だと教わった。悪い報告ほどスピードと正確さが生命線▼だが、ホウレンソウは一方的に求めるだけでは成功しない。大事なのは〝受ける側〟の姿勢だ。どんなに忙しくても、報告・相談しにきた社員に誠実に相対して受け止める。それが出来ずに失敗したことが、筆者にも多々あり反省している。「あなたの相談を聞くことが、今、もっとも重要なことだ」と示しきれるか。そして、問題解決まで励まし面倒みる。そうすれば、何でも報告・相談する〝文化〟が会社に根付いていくと思う▼「人を育てるとは、責任を持つこと」だと〝何でも相談し易い先輩〟から言われた。同友会で学んだ「人を活かす経営」を実践し、〝何でも話したい〟と思われる社長になろうと常々決意している。（ON）

（一面からの続き）

## 21世紀に輝く 同志の様な素敵なご夫婦

又吉さん

現在はスタッフに恵まれ、レストランなど仕事を広げています。

「私が今までやってくることが出来たのは主人のお蔭」とお話しの要所、要所にご主人が出てくるひさねさん。「主人が居たから私は一八〇度前向きに変われました」とキッパリ！午前三時まで仕事の話で盛り上がれる、同志の様なご夫婦だそうです。

同友会に誘って頂いた北部支部の高木さんもご主人の紹介。「高木さん、同友会でのご縁で支部の広報委員やその他にも恵まれた人脈の広がりを感じている」と話されました。

そんなバリ・キャリのプライベートは、「ドライブや美味しい食事とお酒、小学校六年生の娘を見ることがリラックス、癒しの時間」だとか。最近は、TVでクライミングの映像を見た瞬間「コレやりたい、できる！」と直感的に感じ試したら滅茶苦茶、楽しくハマっているそうです。また、ワイン・ソムリエの勉強も行っているそうです。「ワインの勉強って歴史そのもの。ワインに秘められたストーリーを知ることが楽しくて…。物語を知って味わうと全然違いますよ」。

オシャレな店内

キュートなラテアート

**《会社概要》**
合資会社 One Suite（わん すいーと）
取締役　又吉（またよし） ひさね 氏
〈北部支部〉
所在地／今帰仁村字古宇利466-1
ＴＥＬ／0980-51-5030
事業内容／ホテル事業、レストラン事業、ウェディング事業

個人で仕事していた時から会社として今仕事をしていてもずっとコンセプトは、変わらず「結婚式は自由でいい」。そんな業界のパイオニアの夢は、「全て完結してお客様を送り出すことができる拠点となるウェディング・ビルとカメラマンを始めとする理もれている才能、若いクリエーターを育てたい。ご自身も海外で学びを深めたい」と話されていました。（ハタワークス・大城朝野）

## 定時総会 記念講演

## 利益を生み出すのは経営者ではなく社員！

山城真一 氏

第Ⅱ部「記念講演」では、「幾多の危機を乗り越えた原動力が同友会にあった～人を生かす経営の実践～」をテーマに㈱サンフォート・社長で中同協副会長の山城真一氏（徳島同友会代表理事）が報告されました。

―――――――

大学卒業後、マクドナルドへ就職し、三十四歳で独立。二十七年間マック一筋である。現在十二店舗経営。従業員数四百八十六名。（パート・アルバイト含む）

創業時は時間にゆとりがあったので、同友会に入会。グローバル企業だから、方針等はすべて本部が決定していたので、同友会では「決して経営理念を創らない、経営指針を作らない」と決めていた。しかし一年もたたずに副代表理事へ。役員になった以上は経営指針を作成する必要があり、社員と真面目に取り組んだ「社員・クルー共に育ち成長します」。我が社の最大の目標でもある。「人が育つ企業をつくる」「地元に貢献する」という視点は同友会で初めて知った。

### 経営危機と経営者の覚悟

二〇一四年に中国製期限切れチキン問題、ポテト販売休止、異物混入等が起き打撃を受けた。売り上げが激減し倒産も想定されたが、翌年にはV字回復し、今年度は創業以来の業績となっている。業績回復の要因は同友会活動である。先輩経営者から「絶対に首切りはしない」を学び、全社員に「絶対つぶさない、社員を辞めさせない」と伝えた。根拠はないが、経営者の覚悟と気合だけはもっていた。

利益を生み出すのは経営者ではなく社員である。経営難を外部環境のせいにはできない、主力メンバーと危機感を共有し、経営指針をコツコツと実践してきた結果である。

企業変革プログラム第三章で自主性が発揮できることを社員と共に学び、労働環境を改善していった。

### 新卒採用の三つの「壁」

アルバイトからの採用から、我が社も新卒採用をすることにしたが、当初は学生が来ない。理由は三つの「壁」である。①会社名が知られていない。②教師が地元会社を知らない。③親が中小企業就職に反対。粘り強く内部体制を強化しながら採用活動を続けて軌道に乗ってきた。

中学生から職業体験を実践。四名の健障者も雇用している。地域発展は教育が重要だと考え、教員の初任者研修に同友会の職業体験プログラムを実施しており、三百六十八人が終了した。「これまで取り組んだ全体の活動が様々な課題を乗り越えてきた。最後に同友会活動なくして我社はなかった。」と結びました。

## 碧の会 学習会

## 社会的信用にも関わる営業秘密管理

四月十一日、沖縄産業支援センターにて、独立行政法人工業所有権・情報研修館知的戦略アドバイザー古田恵夫氏を講師に、営業秘密管理に関する碧の会学習会が開催され、二十二名が参加しました。

どの会社にも秘密情報としての管理を検討すべき情報があり、適切に管理するメリットと管理しない場合のリスク、秘密情報の漏えい対策への具体的取り組み方など実例を交えて説明があり、知的財産についての無料相談窓口の紹介もありました。

古田氏の話を聞く参加者

参加者からは、「自社とは無縁だと思っていた」「これを機に情報を棚卸ししたい」との感想も聞かれ、競争力や社会的信用にも関わる営業秘密管理の重要性を再認識する学習会となりました。（望月弘子）

## 第31回定時総会で選出された 2017年度役員一覧

| | | | |
|---|---|---|---|
| 代表理事 | 小渡　玖 | ㈱ okicom | 社長 |
| 〃 | 新城　恵子 | ㈱アイリスエステサロン | 会長 |
| 〃 | 喜納　朝勝 | ㈱丸忠 | 社長 |
| 副代表理事 | 宮城　光秀 | ㈲大宮工機 | 専務 |
| 〃 | 石原　地江 | ㈲アンテナ | 社長 |
| 〃 | 真栄田　一郎 | マエダ電気工事㈱ | 社長 |
| 〃 | 宮城　勇 | 総合包装㈱ | 社長 |
| 〃 | 砂川　淳一 | ㈱ＫＴＳコーポレーション | 社長 |
| 〃 | 赤嶺　剛 | ㈲スタプランニング | 社長 |
| 〃 | 仲地　治 | ㈱ティーアールシー | 社長 |
| 理事 | 宮里　敏夫 | ㈱ジーエヌエー | 社長 |
| 〃 | 星崎　浩二 | オフィス星崎 | 代表者 |
| 〃 | 大浜　博文 | あいエフピー・コンサルタント | 代表者 |
| 〃 | 普天間　直樹 | ㈱普天間商会 | 社長 |
| 〃 | 比嘉　良太 | ㈲葬禮社 | 社長 |
| 〃 | 森山　賢 | ㈱琉球補聴器 | 社長 |
| 〃 | 大城　恵美 | ㈱近代美術 | 社長 |
| 〃 | 上江洲　仁吉 | ㈱丸仁 | 社長 |
| 〃 | 仲本　和美 | ㈲仲松ミート | 執行役員 |
| 〃 | 渡具知　豊 | ㈲渡具知 | 社長 |
| 〃 | 西平　守利 | ㈲ニヘーデービル | 社長 |
| 〃 | 髙原　勝也 | ㈲テレネット沖縄 | 社長 |
| 〃 | 座間味　亮 | ㈱赤マルソウ | 社長 |
| 〃 | 竹　富久 | ㈲たけ事務 | 専務 |
| 〃 | 砂川　和江 | アイワ家具 | 代表者 |
| 〃 | 津嘉山　航 | ㈱ゆにばいしがき | 社長 |
| 〃 | 生天目　千加子 | ondeninfea ㈱ | 社長 |
| 〃 | 上原　嵩 | ㈱国際企画 | 社長 |
| 〃 | 池田　雅人 | ㈱ IMICORPORATION | 取締役 |
| 〃 | 高橋　庸正 | ＩＴ通信㈱ | 社長 |
| 〃 | 玉栄　章宏 | ㈲きらら総合企画 | 社長 |
| 〃 | 髙木　美香子 | ㈱ビジネススタッフ | 社長 |
| 〃 | 屋部　憲史朗 | ㈱仲屋 | 専務 |
| 〃 | 與崎　文美 | ㈲アンカー商事 | 常務 |
| 〃 | 星　真理 | ㈱ＢＥＬＬＺ | 取締役 |
| 〃 | 赤嶺　宏 | ㈱システック沖縄 | 社長 |
| 〃 | 下田　美智代 | ㈱共栄環境 | 社長 |
| 〃 | 武田　春美 | ラリアンス | 代表 |
| 〃 | 三木　一成 | ㈱木立 | 社長 |
| 〃 | 仲地　一史 | ㈱沖成コンサルタント | 社長 |
| 〃 | 知念　由紀 | トマトプリント | 代表 |
| 〃 | 金子　智和 | トータルオフィスベスト㈱ | 社長 |
| 〃 | 島尻　裕巳 | 沖縄県中小企業家同友会 | 事務局長 |
| | | | 以上43名 |
| 会計監査 | 喜瀬　慎禄 | ㈱沖創工 | 社長 |
| 〃 | 有銘　寛之 | 有銘公認会計事務所　公認会計士・税理士 | |
| | | | 以上２名 |
| 相談役 | 新里　正雄 | 新光産業㈱ | 会長 |
| 〃 | 照屋　義実 | ㈱照正組 | 社長 |
| 〃 | 石川　元章 | ㈱ジムキ文明堂 | 社長 |
| 〃 | 名護　宏雄 | ㈱コンピュータ沖縄 | 社長 |
| 〃 | 新城　博 | ㈱トリム | 会長 |
| 〃 | 比嘉　ゑみ子 | やんばる彩葉 | 代表 |
| 〃 | 糸数　久美子 | ㈱ＩＴＡＣ | 社長 |
| 〃 | 新垣　勲 | 琉球産経㈱ | 社長 |
| 〃 | 稲嶺　有晃 | ㈱サン・エージェンシー | 会長 |
| | | | 以上９名 |
| 顧問 | 糸数　哲夫 | 税理士法人タックスサポート・イトカズ | 代表社員 |
| 〃 | 東恩納　隆 | ㈱アイ・マネージメント | 社長 |
| 〃 | 宮城　初枝 | 介護老人保健施設池田苑 | 常務理事 |
| | | | 以上３名 |

## 2017年合同入社式・新入社員研修会

# フレッシュな新入社員104名、企業の新風となる！

四月四日～五日の二日間、ユインチホテル南城にて二〇一七年合同入社式・新入社員研修会が行われました。共同求人委員会・社員教育委員会合同で行われるこの研修会は、共同求人等を通して採用した大事な新入社員が社会人として成長する大きなターニングポイントであり、これから始まる新人フォローアップ研修の第一歩となります。

三十五社一〇四名の新入社員と四十一名の付添者で始まった合同入社式は、粛々とした空気の中、各社社長より辞令交付を行い、新入社員二名から決意表明がありました。

少し緊張気味の入社式

その後の新入社員研修会は二日間に渡り、冒険王㈱佐和田社長の講話、ビジネスマナー、コミュニケーションゲーム、先輩からの体験報告、ビデオ学習を通し、お互いに感じたこと、学んだことをグループ討論で話し合い、更に考えを深め合いました。最初は緊張で強張っていた表情も、コミュニケーションゲームの頃には笑顔が増え、二日目の交流会の時には昨日会ったばかりとは思えないほどの連帯感がありました。

新入社員だけでなく、付添者として参加した経営者・社員からも多くの事を学べたという声が多数上がり、共に育つという同友会の理念を体現した研修会となりました。

（㈲スタプランニング・又吉里美）

## わが社のポリシー　第267回

**㈱平仲**
代表取締役　平仲信明（ひらなかのぶあき）氏

平仲信明 氏

# 経営理念は「守る」

平仲代表と言えば、沖縄が誇る世界チャンピオン！夢中で応援したファンも多いと思います。輝かしい成績を残し現役引退後は、一九九五年に㈱平仲を起業。現在は、経営理念である「守る」を軸に、三つの事業を展開しています。「人を守る」事業では、防災・防犯をテーマに独自の商品開発やサービスを提供。「環境を守る」事業では、緑化やハイブリッド発電、落電対策を展開。「生活を守る」事業では、災害用救援物資備蓄倉庫やサイバーセキュリティ対策事業で最新技術の提供を行っているそうです。さらに、これまで自分を育ててくれたボクシングへの恩返しとして「沖縄から世界チャンピオンを」という目標を掲げ、平仲ボクシングスクールジムで後進を育成。（ボクシングスクールジムという名称も、ボクシングを通してマナーや礼節も教えたいという事からだそう）人づくりは特に重要と位置づけ「MUGEN」と銘打ちチャリティプロボクシング大会を年に三回開催。

精力的に活動されている源を伺ったところ、沖縄を代表する実業家である宮城仁四郎氏（琉展会創設者）と大城鎌吉氏（大城組創設者）に、ビジネスにおける指導と助言を頂き支えて頂いた縁を紹介。二人のお陰で沖縄のジムから世界チャンピオンにもなれました。さらに本土のみならず世界中に人脈もできました。その得た経験を活かして沖縄に恩返しするべく、沖縄で事業を興し地域貢献していきたいと熱く語って頂きました。

五月二十一日に琉球大学第一体育館にて「沖縄から世界へMUGEN挑Vol.5」が開催されます。沖縄出身のボクサー達が沖縄から世界へ挑戦出来る夢の舞台。皆で夢に挑む選手達の応援に行ってみませんか。（㈱カリタス・根橋理香）

**㈱平仲**
代表取締役　平仲信明（ひらなかのぶあき）氏
〈那覇支部〉
所在地／豊見城市字真玉橋175-1
ＴＥＬ／098-856-7888
事業内容／土木、セキュリティ（法面緑化、防犯カメラ、ITセキュリティ）
ＵＲＬ／www.boxer-hiranaka.com

## 浦西支部例会

# 広報委員の二人が報告者の支部例会！

四月十四日、浦西支部例会が二十五名の参加で開催され「同友会と私～同友会活動の魅力と仕事への活かし方～」をテーマにオフィスＪキャリアの平良純子代表とハタワークスの大城朝野代表が報告しました。二人とも県の広報委員でいつも取材する側の二人が例会の報告者として登壇。人柄や考え方、仕事への情熱、人生遍歴（笑）などの内容をじっくりと聞くことが出来ました。

報告者の平良氏（左）と大城氏（右）

平良さんは元養護と社会の教師、専門学校では教頭まで勤めながら五十歳で一念発起。国家資格である保育士、社会福祉士の試験に合格し、法定後見人、キャリアコンサルタントとして幅ひろく活躍しています。

大城朝野さんは、司会から「夜なのに朝の」と紹介され、「朝の野原のように爽やかにと母が付けてくれました」と爽やかに説明されました。途中、投影機の画面が映らなくなる場面もあり、とっさに瞑想のワークショップに切り替える辺りは、さすが講師慣れしているなあと感心しました。朝野さんはオフィスあるふぁの元創業社員。広報委員長の青山さんとは深い関係にあります。「ハタワークス」の社名はサンスクリット語で「全体」を表す言葉。特定分野の狭い専門家ではなくトータルにメンタルヘルス、コーチングなどをこなすという意味です。社労士、沖縄版メンタルヘルスとして働く人々の心のケアなどを手掛けています。（㈱夢づくり沖縄・新井良直・中部支部）

## 2017年1－3月期景況調査の結果

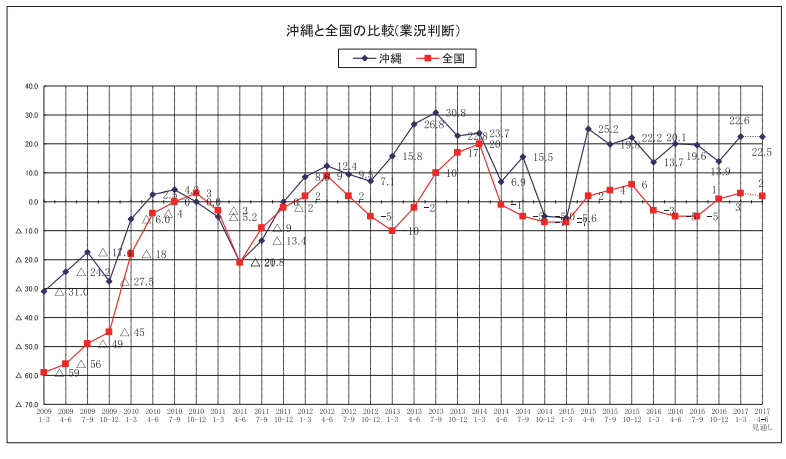
**前期から改善し、全業種でプラス超に。先行きはわずかに後退の見通し。**
**各業界とも、依然として人材に関する課題が深刻。**

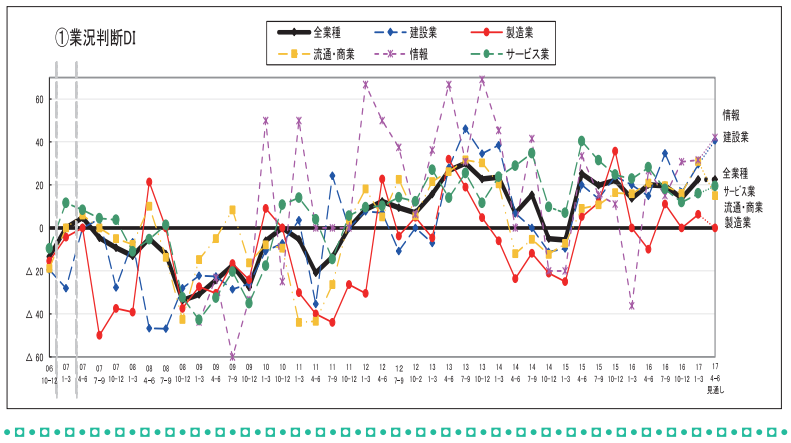
4月25日に発表された2017年1月～3月期景況調査の結果を要約して掲載します。（詳しくは沖縄同友会のホームページに掲載されています。）

**回答企業の概要**

**回答企業**　174社　回答率　41.6%（418社中）
**業種別**　（　）は実数
製造業　9.8%（17）　建設業　15.5%（27）
流通・商業　24.1%（42）　サービス業　39.7%（69）
情報産業　10.9%（19）
**従業員数**　＜正規＞平均　34名　＜臨時・パート・アルバイト＞平均10名

①業況判断は改善し、前期からプラス超幅を広げる。全業種で改善し、プラス超に。
②売上高ＤＩは改善し、前期からプラス超幅を広げる。全業種で改善し、プラス超に。
③経常利益は改善し、前期からプラス超幅を広げる。全業種で改善し、プラス超に。
④資金繰りＤＩは改善し、前期からプラス超幅を広げる。サービス業以外の業種で改善。
⑤経営上の問題点は「従業員の不足」、力点は「新規受注（顧客）の確保」が第１位。各業界とも人材に関する課題が深刻。
⑥先行きはわずかに後退する見通し。



沖縄同友会・海邦銀行　よろず支援拠点活用塾

# よろず支援拠点に活用したいと期待寄せる

四月一日、沖縄海邦銀行本店において、沖縄同友会・沖縄海邦銀行の主催によるよろず支援拠点活用塾が開催され、沖縄同友会会員や海邦銀行の各支店長等一〇六名が参加しました。

意見交換する参加者

今回は、昨年十月の包括連携協定締結以降二回目の合同勉強会となり、沖縄県よろず支援拠点の活用法や相談事例などをグループ相談（ワールドカフェ）形式で学び合いました。沖縄県よろず支援拠点は中小・小規模企業経営者が抱える多種多様な課題に応えるため、専門のコーディネーターを配置しており、相談料は全て無料！何度でも相談可能というまさに中小・小規模企業の心強いパートナーといえる機関。同友会参加者からは、「よろず支援拠点の存在を初めて知った。今後活用したい」等、前向きな感想も多く聞かれ、非常に有意義な取り組みとなりました。

新会員オリエンテーション

## 同友会の活用法について意見交換

四月十日、沖縄産業支援センターにて新会員オリエンテーションが二十五名の参加で開催されました。

昨年度末に「仲間づくり躍進月間」で大勢の新会員を迎えた今回のオリエンテーションでは、「同友会ってどういう会？」を金子智和組織委員より紙芝居を使って説明があり、「同友会の歴史と理念」を宮城光秀副代表理事より、同友会で活動した足跡と自社の成長した点も含めながら報告がありました。その後、グループ討論では同友会の活動をどのように自社に取り入れ活用しているか意見を交換しました。

グループ討論で意見交換

那覇支部 南地区例会

## 「中小企業を助けたい」の想いから起業へ

四月二十日、沖縄産業支援センターにて那覇支部南地区特別学習会が、三十三名の参加で開催され、宮沢財務管理オフィス㈱・社長の宮沢賢氏が「あなたの会社を守る資金繰り」をテーマに報告しました。

宮沢氏は、二十年間の銀行勤務ののち、中小企業診断士事務所で六年間コンサルティングを実践し、「中小企業を助けたい」という気持ちから独立し、今に至るといいます。同友会会員の方から相談があると必ず、経営指針作成講座を受講したかを確認し、受講を薦めるといいます。

これまで手掛けてきた相談件数は百件を超え、その中から二つの事例を紹介し、銀行での経験を活かしながらお話していただき、とても良い学びの場となりました。

おいしいお刺身

だつからよ～
会員ホット情報
今おすすめだよ！

今回ご紹介する「紅さんご」は、二〇一五年一月より名護市大中で看板も出さずに営業している日本料理店で、お客様は口コミやご紹介、ネットの情報をご覧になって来店されています。見出しにあるように本場の日本料理を会席料理から単品まで気楽に味わえるお店で、東京で二十五年修業した板長が心を込めて提供しています。旬の素材にこだわっており、東京築地や福岡の市場で朝競り落とされた新鮮な魚介類を仕入れて、その夜に店で提供されています。日本酒のこだわりも半端なく、全国各地から選りすぐりの地酒を取り寄せ、常時七十～八十種類揃えており、関係者からも「那覇のお店より揃ってるね」と言われるほどです。店内はカウンターのみ十席とこじんまりしており、二ヶ月に一度、「季節の宴」と称し、旬を意識した手の込んだコースとその料理に合う日本酒を選び提供するイベントはなかなか予約が取れないほどです。

その他にも、お酒三杯とおつまみ七種の「ほろ酔いセット」など、オーナー自ら「自分が行きたいお店」を意識してプロデュースしています。

フェイスブックでもお店情報を発信しているので、「日本料理と日本酒紅さんご」で検索してみてください。（営業時間：18:00～24:00(L.O.23:00)／定休日：月曜日と第一火曜日／☎０９８０-５２-０２０２）

## 名護の皆様に本物の日本料理と日本酒を提供したい

**レッドコーラル**
〈北部支部〉
代表者　高木（たかぎ）朋子（ともこ）氏
所在地／名護市城１－３－28
ＴＥＬ／0980-54-2262
事業内容／飲食業

フェイスフェイス 287

## 高山（たかやま）綾子（あやこ）さん

**三ツ星タクシー（名）**
（会員：代表社員　砂川高輝氏）
〈八重山支部〉
所在地／石垣市新川2332-2
ＴＥＬ／0980-82-3755
事業内容／タクシー

星印がモチーフの三ツ星タクシーさん。入社して四ヵ月の高山綾子さん（三十二歳）にお話を伺いました。

大阪から石垣島に移住して七年。前職を退職するにあたり、知り合いだった砂川社長に転職の相談をしたのがきっかけでした。手に職を付けたいとの思いから、約二カ月で２種免許を取得し、ドライバーを志します。この仕事の魅力は、毎日色んな方との出会いがあり、緊張の中にも喜びがあると言い、外国語に対応できるドライバーが少ない中、英語が堪能な高山さんが英語で対応すると、「とても喜んでくださいました！」と嬉しそうに話します。創業四十年の歴史の中で初の女性ドライバー。明るくて努力家なので期待していると砂川社長。「職場はアットホームでとても働きやすい。目標は先輩方から地元の色々なことを教わりながら、石垣島の魅力を発信していくこと。記事を見てくださった方が、三ツ星タクシーを利用してくれたらいいな～」。

高山さんの趣味は一番の癒しである愛犬とのひと時だと、素敵な笑顔で対応してくださいました。（かりまた社労士行政書士事務所・狩俣真由美）

読者の声

「ニライみらい」は表紙のインタビューを中心に毎回読んでおります。会員さんの会社に対する想いや経営に向かう姿勢が伝わり、自分自身の想いと照らし合わせて考えさせられます。昨年から支部長という役職をいただき、広報委員会の皆様が忙しい時間を割いて新聞を作成のために試行錯誤して行動していることに感謝しています。だから、読まないと失礼にあたるので毎回記事を拝見して、一言一句間違ってないかも含めて（笑）チェックしています。今後も会員のために新聞を通して情報提供をよろしくお願いします。（竹富久）

文進印刷株式会社
本　社／〒901-0416　沖縄県島尻郡八重瀬町字宜次706－4
TEL (098) 996-3356 (代)　FAX (098) 996-3357
那覇営業所／〒902-0074　沖縄県那覇市字仲井真201番地18　TEL (098) 855-2323 (代)　FAX (098) 996-3357
浦添営業所／〒901-2111　沖縄県浦添市経塚８１１－１４　TEL (098) 879-9303 (代)　FAX (098) 996-3357
宜野湾営業所／〒901-2224　沖縄県宜野湾市真志喜2丁目4番16 コーポ下地203号　TEL (098) 898-1055 (代)　FAX (098) 996-3357
沖縄営業所／〒904-2165　沖縄県沖縄市宮里２丁目１番３号　TEL (098) 937-8607 (代)　FAX (098) 996-3357
糸満営業所／〒901-0306　沖縄県糸満市西崎町3丁目510番地110　TEL (098) 994-5777 (代)　FAX (098) 996-3357
うるま営業所／〒904-2215　沖縄県うるま市具志川みどり町3-19-5　TEL (098) 973-5676 (代)　FAX (098) 996-3357
平成19年２月６日、個人情報保護のための仕組みである、JISQ15001:2006（プライバシーマーク 認定番号24000306(04)）を取得いたしました。
＜南部支部会員＞